

小中学校で運動会

みんなで力を合わせてがんばったよ

町内では、5月28日に訓子府中学校、6月4日に訓子府小学校、居武士小学校でそれぞれ運動会が開かれました。

寒い日が続き、小雨交じりの天候の中でしたが、当日は感染予防対策を講じて行われました。子どもたちはけんめいに走り、玉入れなどさまざまな競技で練習の成果を発揮しました。



わた
だち
の

わた
だち
の

わくわく園運動会

元気いっぱいがんばったよ

わくわく園の運動会が、6月18日にわくわく園のグラウンドで開かれ、感染予防対策を講じて、2部制で行われました。

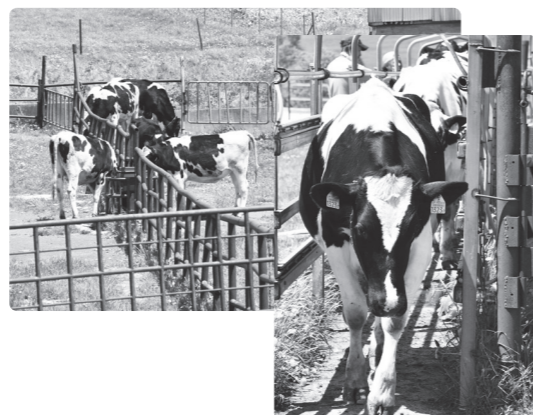
当日は晴天に恵まれ、徒競走やリレー、組体操など園児たちは練習の成果を会場に訪れた保護者たちに元気に披露しました。



703頭が広大な牧場に

町共同利用模範牧場の一斉入牧が5月26日～6月1日に行われ、町内外から703頭が入牧。

これから5か月間、牛たちは広大な牧場でんびり過ごします。



つながる初夏マルシェを開催



手作りの雑貨や町内で生産された農産物などを販売する「つながる初夏マルシェ」が6月18日、銀河公園多目的広場で行われました。

当日は感染予防対策を講じて、布の小物や木工品、野菜、たれカツ丼、蜂蜜、うどんなどの商品のほか、おやきやタコスなどのキッチンカーも出店し、大勢の方が来場し、会場は大いににぎわいました。

ヤマベ稚魚を放流

オホーツク河川愛護の会主催によるヤマベ稚魚放流が、6月10日に常呂川の叶橋下流で行われました。

オホーツク管内の河川工事などの関連企業で構成する「河川愛護の会」は、きれいな河川を守る環境づくりを推進しています。

当日は、会員ら約30人が参加し、北見河川事務所長、菊池町長とともに稚魚の成長を願って8,000匹を放流しました。



バレーボール少年団 全道大会出場報告

第42回全日本バレーボール小学生大会オホーツク地区大会が、5月15日に美幌町で開催され、訓子府バレーボール少年団「ウインズ」が優勝し、北北海道大会出場を勝ち取りました。

6月21日には、主将の笹森菜緒さん（訓小6年）ら9人の部員が役場を訪れ、菊池町長に「勝利をめざしてがんばります」と話していました。



今月の一枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月は「わくわく園の遠足」です。

町ホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

